

本日、防衛省から「令和6年度仏陸軍との実動訓練の概要について」（別紙参照）が発表されたことに関し、岩手県知事からコメントが出されましたのでお知らせします。

R6. 8. 26 復興防災部防災課

令和6年8月26日（月）

県政記者クラブ各位

知事コメント

日仏共同訓練の実施については、国民の理解が不可欠であり、住民に身近なところで地方自治を担う県・市町村に対し、十分な情報提供を行うとともに、住民の生命・健康・財産等に影響を及ぼさないよう、訓練の安全性については国が万全を期す必要があると考えます。

特に今回の訓練は、フランス陸軍との共同訓練として、国内で初めて行われることから、国において地域住民の安全確保等には万全の対策を講じ、不安を払しょくすることが重要です。

このため、県から東北防衛局に対し、日仏共同訓練の実施等に関し、

- ① 県民の安全と日常生活に支障を及ぼすことがないように十分に配慮すること。
- ② 訓練内容等については、県及び関係市等に対し、適時適切に情報を提供し、事前の情報と異なる状況が生じた場合には、その都度報告すること。
- ③ 万一、事故等が発生した場合は、国の責任において、迅速かつ的確に対処するとともに、速やかな情報提供を行うこと。

を申し入れたところです。

県としては、今後とも、関係市等とも連携し、県民の安全を最優先に対応していく考えです。

岩手県知事 達増 拓也